豊かな暮らし

農政課 ☎23-3517

「食育」を実践していますか?

●令和4年3月に「たはら食育推進計画2026」を策定しました

田原市では、食を通じて健康な体をつくり、豊かな心を育み、環境に優しい暮らしを築くことにより、健康で潤いと活力のあるたはらの構築を目指します。

市民の食の安全に対する関心や意識はあるものの、食習慣の乱れや栄養の偏り、若者の食育への関心の低下など、いまだ健全な食生活の実現には至っていないため、今後も継続した取り組みが必要です。

市民一人一人の「体」「心」「環境」の視点による健全な食生活の実践と、多様な関係者との連携により、食育を推進します。

計画の本編と概要版は、市HPからダウンロードすることができます。食育の推進のため、ぜひご活用ください。

▲市HP

◉食育を実践していますか?

☑ チェックしてみよう。

★たいへんよくできました……10
★よくできました……7〜9
★ふつう……4〜6
★がんばりましょう……3以下

健康な「体」を作る

- □ 朝食を毎日食べている
- □ 主食・主菜・副菜がそろった食事をしている
- □ よく噛んで食べている
- □ 食品表示を確認して安全安心を基準に食材を選んでいる

豊かな「心」を育む

- □ 家族や友達、地域の人と楽しく食事をしている
- □ 行事食や郷土料理を作ったり食べたりしている
- □ 食事のマナーを家族みんなで守るよう心掛けている

環境に優しい暮らしを築く

- □ 残さず食べる
- □ 買いすぎない、作りすぎない
- □ 地元の食材に関心を持ち、地産地消を心掛けている

▲食育チェックリスト「たはら食育推進計画2026概要」より

●毎年6月は「食育月間」

生活のリズムを整え、家族で楽しく食事をしましょう!

本市では、新鮮でおいしい農畜水産物がそろいます。ぜひ地元の食材を積極的に活用し、健康な食生活を送りましょう。

7月6日は「渥美半島田原市メロンの日」

本市は、メロンの産出額県内1位を誇るメロンの産地です。7月頃になるとさまざまなメロンが出そろうことから、7月6日を「渥美半島田原市メロンの日」と制定し、消費者の皆さんにメロンをPRしています。今年も、主な出荷先である名古屋市を中心に本市産のメロンの魅力をPRします。

また、本市産メロンをマレーシアや香港に輸出する取り組みも継続して行い、さらなる販路拡大を目指します。

田原市のメロン

▲アールスメロン(マスクメロン)
温室内で1株から1個だけを残して育てられる高級メロン。甘味が強い

▲イエローキング
網目のない鮮やかな黄色が印象的。やわらかくまろやかな味わい

▲タカミメロン
網目が細かいのが特徴。香りが強く糖度が高い

今月の花 6月の 渥美半島の花と鉢花

グロリオサ

(花/出荷時期: 1年中)

花ことば: 栄光、勇敢

花弁が波打って反り返っている姿が個性的な花です。県内1位の生産量で約50万本出荷されています。

花

鉢

ハイビスカス

(鉢花/出荷時期:5月〜7月)

花ことば: 常に新しい美

枝先に新しい蕾(つぼみ)を付け、次々と花が咲きます。県内1位の生産量で約33万鉢出荷されています。